

今日は午前中2年生2時間、午後1年生2時間でした。2年生はさすがに学校に慣れていますが、1年間で友達も増えたためか、にぎやかでした。1年生は校舎に入るのが2回目。1, 2組がアリーナ、3組が武道場で最初の学活を行い、その後自分のクラスに移動して、2時間の授業を受けました。1クラス13人の少人数でしたが、中学初めての授業、緊張しながらもしっかりと受けていました。姿勢を正して、静かにしっかりと話も聞いていました。次回1, 2年生は木曜日です。

今日の様子



1年生の学活の様子
しっかりと間隔を取って行いました。



2年生の下駄箱
きれいに入れられていました。



1年生の下駄箱
1年生も丁寧に靴を入れていました。

はきものをそろえる

はきものをそろえると心もそろう	心がそろうとはきものもそろう
ぬぐとぎにそろえておくと	はくとぎに心がみだれない
だれかがみだしておいたら	だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと	世界中の人の心もそろうでしょう

この詩は長野県の円福寺の住職だった藤本幸邦さんが作られた詩です。藤本さんは「脚下照顧（きゃっかしょうこ）」（＝自分の足元をよく見なさい。自分の行いをよく見なさい。という意味）という言葉が子供でもわかるようにと考えられたものが「はきものをそろえる」という詩です。

きれいに靴がそろっていると気持ちいいですね。本校の下駄箱は小さいのでなかなか入りきらない人もいるでしょうが、自分の靴をそろえておきましょう。心も落ち着きます。